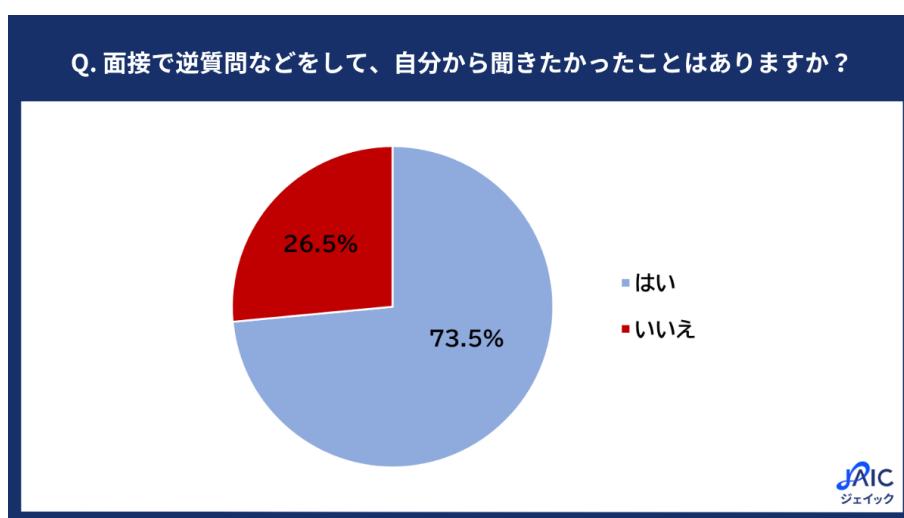


27 卒就活生に「面接で本当は聞きたかったこと」を調査
質問内容は「仕事内容の詳細」「会社やチームの雰囲気」が上位、約 4 割が合否への影響を懸念
8 割以上が、知りたい情報を得られれば志望度が「上がる」と回答

新卒スカウトサイト「Future Finder®」を運営する株式会社ジェイックは、2027 年卒業予定の、面接を受けたことがある学生を対象に実施した、「就職活動における面接で聞きたかったこと」に関するアンケート調査の結果を発表します。（回答者：117 名、調査期間：2026 年 6 月 9 日～9 月 24 日）

■約 7 割が、面接で自分から聞きたかったことが「ある」と回答

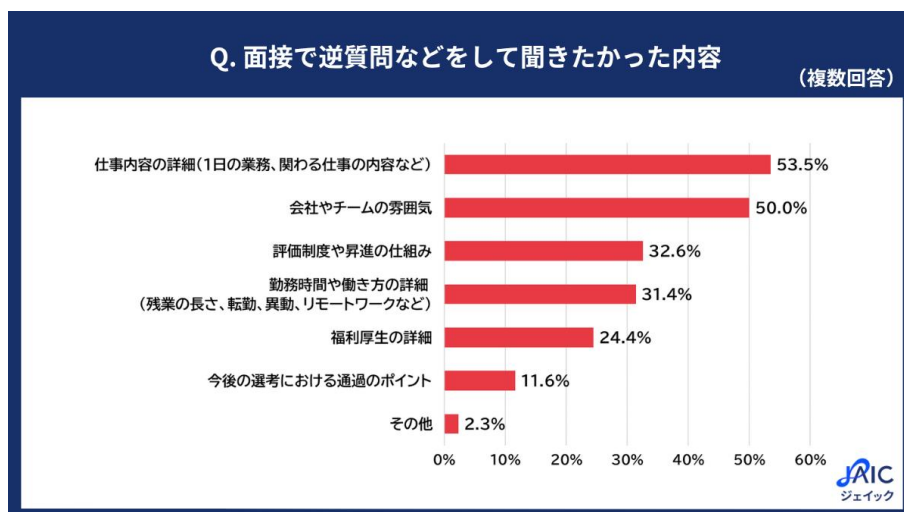
「面接で逆質問などをして、自分から聞きたかったことはありますか？」と質問したところ、「はい」が 73.5%、「いいえ」が 26.5%となりました。



■面接で聞きたかったこと：

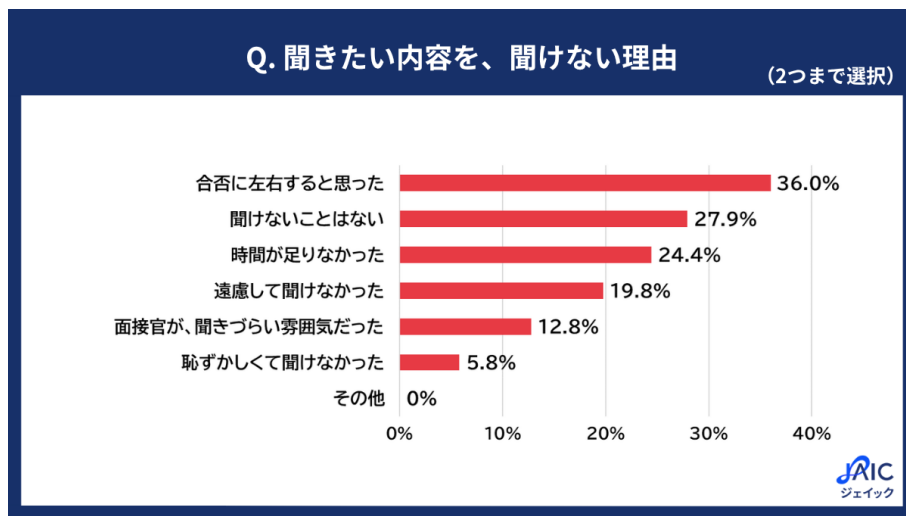
1 位「仕事内容の詳細」、2 位「会社やチームの雰囲気」、3 位「評価制度や昇進の仕組み」

上記の質問で「ある」と回答した学生に、「聞きたかったことは何ですか？あてはまるものをすべて選択してください」と質問したところ、「仕事内容の詳細（1日の業務、関わる仕事の内容など）」が 53.5%、「会社やチームの雰囲気」が 50.0%、「評価制度や昇進の仕組み」が 32.6%、「勤務時間や働き方の詳細（残業の長さ、転勤、異動、リモートワークなど）」が 31.4%、「福利厚生の詳細」が 24.4%、「今後の選考における通過のポイント」が 11.6%、「その他」が 2.3%となりました。



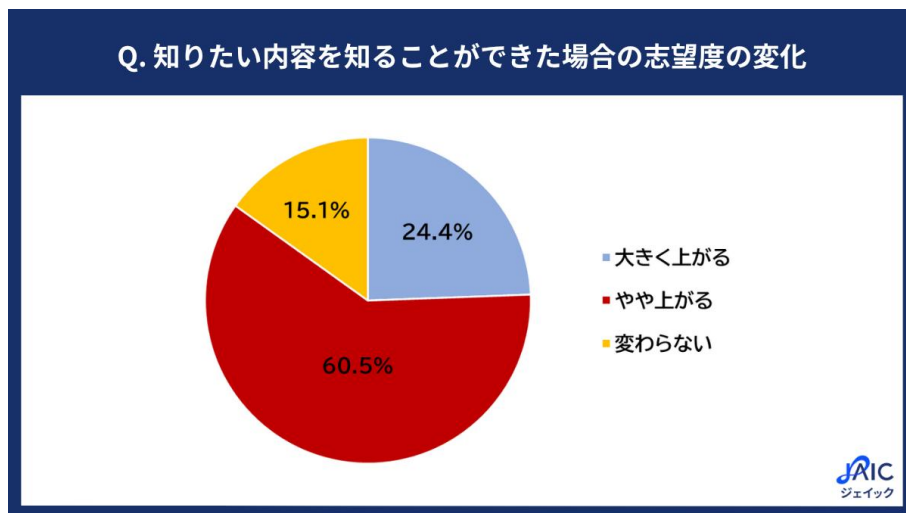
■聞きたかったことを質問できなかった理由は、「合否に左右すると思った」が最多

聞きたかったことが「ある」と回答した学生に、「実際に質問できなかった場合、その理由は何ですか？あてはまるものを2つまで選択してください」と質問したところ、「合否に左右すると思った」が36.0%、「聞けないことはない」が27.9%、「時間が足りなかった」が24.4%、「遠慮して聞けなかった」が19.8%、「面接官が、聞きづらい雰囲気だった」が12.8%、「恥ずかしくて聞けなかった」が5.8%となりました。



■8割以上が、知りたい情報を得られれば志望度が「上がる」と回答

「知りたい内容を知ることができた場合の志望度の変化について、もっともあてはまるものを1つ選択してください」と質問したところ、「大きく上がる」が24.4%、「やや上がる」が60.5%、「変わらない」が15.1%、「やや下がる」「大きく下がる」がそれぞれ0%となりました。



今回の調査結果について、8年以上新卒採用支援に携わっている Strengths Career Division 事業部長の佐藤は、次のように述べています。

「今回の調査から、学生は仕事内容や職場の雰囲気、評価制度など、入社後の働き方を具体的にイメージするための情報を求めていることがわかりました。一方で、聞きたいことがあっても、合否への影響を気にして質問できない学生も3割以上にのぼります。

企業にとって、面接は学生を見極めるだけでなく、自社への理解を深めてもらう機会でもあります。学生に対して質問を投げかけるだけでなく、自社の仕事内容や職場の雰囲気、評価制度などについて積極的に伝えることが大切です。また、学生が疑問や不安を率直に話せる雰囲気をつくり、質問しやすい環境を整えることも重要です。学生が知りたい情報を意識しながら自社の説明をするとともに、学生からの質問も受け入れることで、相互理解

を深めることができます。学生が疑問や不安を解消し、納得して入社を決められるよう、企業には選考段階から十分な情報提供と対話を重ねることが求められます。」



株式会社ジェイック Strengths Career Division 事業部長 佐藤 裕康

ジェイック入社後、中途採用支援からキャリアをスタート。その後は、マーケティング部門の立ち上げ、組織マネジメントを経て、2016年にダイレトリクルーティングと求人メディアの2つの特徴を併せ持つ新卒採用メディア「Future Finder®」の立ち上げを担当。2020年に同事業部の事業部長に就任。

【調査概要】

調査名称：「面接で本当は聞きたかったこと」に関するアンケート調査

調査対象：当社サービス「Future Finder®」に登録した、2027年卒業予定の面接を受けたことがある学生

調査機関：自社調査

調査方法：Web アンケート

調査期間：2026年6月9日～9月24日

回答者数：117名

■ジェイックについて

ジェイックは、「可能性を羽ばたかせる」をミッションに掲げ、教育研修サービス、採用支援サービスを提供しています。教育研修サービスでは、Fortune500(アメリカの売上トップ500社)の90%以上が導入する「デール・カーネギー・トレーニング」研修、世界的ベストセラー書籍を基にした『7つの習慣®』研修や、目標達成メソッドとして著名な『原田メソッド®』の研修等を提供しています。また、大学向けに「ストレングスファインダー®」を提供し、学生の自己理解やキャリア形成を支援しています。採用支援サービスでは、新卒学生向けの『ジェイック 新卒カレッジ®』、既卒者・第二新卒者・フリーター向けの『ジェイック 就職カレッジ®』、中退者専門の『ジェイック 中退就職カレッジ®』等を提供しており、2005年に既卒者等の支援をスタートして以来、これまでに求職者42,000名以上(※1)、企業7,000社以上(※2)の就職・採用を支援し、厚生労働省委託事業「職業紹介優良事業者」認定も取得しています。

(※1) 2005/5～2026/4の当社「就職カレッジ®」等主催の面接会参加人数

(※2) 2005/5～2026/4の当社「就職カレッジ®」等の契約締結企業数

■会社概要

社名：株式会社ジェイック <https://www.jaic-g.com/>

本社所在地：東京都千代田区神田神保町1-101 神保町101ビル7F（受付6F）

代表取締役：佐藤 剛志

設立：1991年3月

資本金：2億6,421万円（2026年7月末現在）

事業内容：教育研修サービス、採用支援サービス、就職支援サービス

既卒・フリーター向け就職支援サービス「ジェイック 就職カレッジ®」 <https://www.jaic-college.jp/>

中退者専門の就職支援サービス「ジェイック 中退就職カレッジ®」 <https://www.jaic-college.jp/second/>

採用×教育チャンネル「HRドクター」 <https://www.hr-doctor.com/>

【お問い合わせ先】

株式会社ジェイック 担当：梅田

E-mail: info@jaic-g.com TEL 03-5282-7600 FAX 03-5282-7607